

## 依存症関連機関・団体紹介冊子について

目的：関係機関職員への広報周知及び依存症者本人・家族への情報提供のため

内容：自助グループや回復施設を中心とした紹介冊子の作成（体験談含む）

配布対象：①市町村 障がい福祉・生活保護・生活困窮者支援・児童福祉・高齢介護担当  
部署、保健センター、コミュニティソーシャルワーカー  
②地域包括支援センター  
③弁護士会、司法書士会、多重債務の相談窓口  
④保護司、民生委員、児童委員  
⑤府立高校 養護教諭  
⑥保健所  
⑦本人・家族

体裁：①まとめて作成…本編、資料編

②依存症別に冊子を分けて作成…アルコール依存症本編、アルコール依存症資料編  
薬物依存症本編、薬物依存症資料編  
ギャンブル依存症本編、ギャンブル依存症資料編

- 本編は表紙、裏表紙を入れて 41 ページです。
- ページ数を減らすために、「体験談やメッセージ」を含めて半ページにまとめると 29 ページになります。
- 資料編は、20 ページです。